

第44期 社長方針

かける
キーワード：「人 × 人 掛算型組織への成長」

行動指針：作業から ⇒ 仕事へ 時間から ⇒ 質へ

品質方針：お客様を中心とした品質体制強化、次工程はお客様

○目標：売上37億円、経常利益2.9億円

- ①既存事業の収益力強化 売上 35.5 億円
- ②グループ内製造の量産化 売上 1.5 億円

SC+A	2,500 万
アロマオイル	1,500 万
検査省力化装置	10,800 万

○重点項目

- ① ユニット・OEM案件新規獲得
 - ICT 取扱商品 (MG501 MBOX) OEM 拡大
 - HI オイル OEM 増産 350 本/日→Q1 1,500 本/日→Q4 3,500 本/日
 - HI コスメ・雑貨 OEM 受注
 - 検査省力化装置製造 ODM 拡大
 - 部品受注→ユニット受注→OEM 受注
- ② 部門間連携・効率改善 目標原価率2ポイント減
- ③ 原価低減活動 1.4 億円
- ④ サプライチェーンの最適化
- ⑤ 部品・機能保証の体制・仕組みの強化
- ⑥ 人材確保・教育、人事評価制度の再構築
- ⑦ 方針管理の数値化管理
- ⑧ 内部統制ルール厳守

○経営品質の向上

- ① 顧客満足を満たす品質の保証
- ② 「決めた事をやりきる」という企業風土の確立
- ③ 計画・実行・評価・改善を回し続ける継続的な成長

※「経営品質」組織が長期にわたって顧客の求める価値を創出し、市場での競争力を維持するための仕組みの良さ。